

小児泌尿器科健診の有用性の検討

1. 研究の対象

2021年4月1日から2022年3月31日までに高知県南国市・香南市の10か月乳幼児健診を受けた児。

研究期間；研究期間：倫理委員会承認日～2024年3月31日

2. 研究目的・方法

小児泌尿器科外来を、手術適齢時期を逸して受診する患児が少なからず存在します。例えば、停留精巣の手術適齢時期は、1歳～1歳半ですが、5歳以降に紹介となる患児もいます。そのような患児を減らし、小児泌尿器科疾患を早期診断・早期介入するため、2021年4月より、高知県南国市・香南市の10か月乳幼児健診において、小児泌尿器科健診を開始しました。小児泌尿器科健診は、調べた限りでは行っている自治体はなく、本研究が本邦初の試みとなります。

南国市・香南市の10か月乳幼児健診を受けた児を対象とし、排尿・排便に関する問診と、外陰部・鼠径部・仙尾部の診察を行い、小児泌尿器科疾患を認めた児は各医療機関へ紹介しました。南国市のみ超音波検査を行い、水腎症の診察を行いました。

本研究では、小児泌尿器科健診を行うことで、小児泌尿器科疾患の早期診断・早期介入に繋がるか、その有用性を検討致します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、病歴、検査結果、治療歴、転帰

上記の情報のみ用います

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

問い合わせ先	学部・診療科	担当者	電話番号
高知大学医学部	泌尿器科	波越 朋也	088-880-2402

研究責任者：

高知大学医学部泌尿器科学講座 波越 朋也